



有田川町清水・あらぎ島



湯浅町・重要伝統的建造物群保存地区

人々と寄り添う景観

人々の生活が築いた景観も和歌山の魅力である。湯浅町の重要伝統的建造物群保存地区は、熊野三山へと続く熊野古道の宿場町で、醤油醸造発祥の地として栄えた歴史や伝統のストーリーが、今年「日本遺産」に認定された。有田川町清水のあらぎ島は、江戸初期に開拓され、日本の棚田百選にも選ばれている。

万葉集に詠われた景観

和歌山市の南西部に位置する和歌の浦は、万葉集にも詠まれた古からの景勝地として知られる。多くの文化芸術を育んできたこの和歌の浦に関するストーリーが、今年「日本遺産」に認定された。山部宿禰赤人が詠んだ「若の浦に潮満ち来れば 瀧をなみ 葦辺をさして 鶴鳴き渡る」という和歌はあまりにも有名。



和歌山市・和歌浦

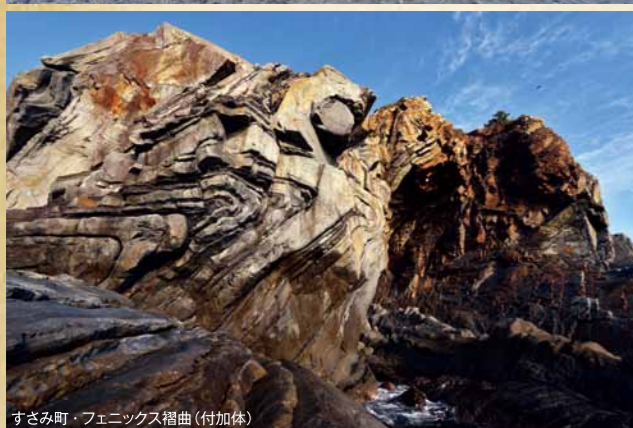
大地の営みによりつくられた景観

和歌山県紀南地方の9市町村(新宮市・白浜町・上富田町・すさみ町・那智勝浦町・太地町・古座川町・北山村・串本町)と奈良県十津川村の一部は南紀熊野ジオパークとして認定されており、プレート沈みに伴って生み出された異なる3つの地質体(付加体、前弧海盆堆積体、火成岩体)が作る独特の景観や歴史文化を楽しむことができる。

南紀熊野ジオパーク推進協議会
(和歌山県 自然環境室内)
住所/和歌山市小松原通1-1 電話/073-441-2780



串本町・橋杭岩(火成岩体)



すさみ町・フェニクス褶曲(付加体)



白浜町・千畳敷(前弧海盆堆積体)

バリエーションに富んだ和歌山の自然が描く絶景。しかし魅力はそれだけではない。神となり、人々の生活を描き、共に歴史を重ねてきた景観。途方もない時間の中で、そうあり続けた風景。和歌山の自然には文化が宿っている。

祝
日本遺産
認定

祝
日本遺産
認定



新宮市・コトビキ岩



田辺市本宮町~新宮市・熊野川

神となった自然

熊野信仰の基層にある自然崇拝。大いなる自然が与えてくれる恵みは神々しくもあり、時には畏怖せざるを得ない存在である。急峻な山々に樹々が生き茂る熊野は、人々は容易く近づけない。山や川、滝や巨岩、そして樹木など、熊野の自然と神の境界は混沌としている。



那智勝浦町・那智の滝

文化百景

Landscapes
who loved wakayama



すさみ町・枯木灘



橋本市~和歌山市・紀の川

小説に描かれた景色

和歌山を舞台にした小説は数多くあるが、なかでも有名なのは、中上健次の芥川龍之介賞受賞作「神」の続編にあたる「枯木灘」と、3人の女性の生涯を描いた有吉佐和子の「紀ノ川」。枯木灘は吉野熊野国立公園に指定された太平洋に面する岩石海岸。紀の川は、日本有数の多雨地帯である大台ヶ原を源流とし、紀伊水道に注ぐ大河。



*「枯木灘(1977年)」の続編として「地の果て至上の時」があり、三部作を構成する。「紀ノ川(1959年)」はテレビや映画など映像化もされた話題作。

① 枯木灘 / 中上健次 / 河出書房新社刊
② 紀ノ川 / 有吉佐和子 / 新潮文庫刊